

看護福祉学部・個体差健康科学研究所
特別講演会

『人間回復の瞬間(とき)』

講師 上野 正子 様

(ハンセン病問題語り部)

講師プロフィール

1927年沖縄県石垣市生まれ。1940年12月に、鹿児島県鹿屋市国立ハンセン病療養所「星塚敬愛園」入所。1998年7月、ハンセン病国家賠償訴訟の第一次原告となり、2001年5月勝訴。

現在は、ハンセン病問題語り部として、全国で講演を行っています。

日時: 平成25年10月21日(月)

17:10～18:40

場所: 中央講義棟3F C-33講義室

ハンセン病への正しい理解を広げ、元患者たちへの差別・偏見をなくすため、「自分の体験を正々堂々と臆することなく話していく、それが私に与えられた天命」と活動を続けていらっしゃる上野さんによる貴重な講演会ですので、この機会にぜひご参加ください。

全学の学生、教職員のどなたでも参加できます。

事前申込:不要 参加費:無料

主催 : 看護福祉学部

共催 : 個体差健康科学研究所

世話人 : 看護福祉学部 教授 小林正伸(内線 3644)

E-Mail mkobaya@hoku-iryo-u.ac.jp